令和6年度施策評価シート（評価対象年度：令和5年度）

基本政策【分野】	都市基盤が整った 快適で暮らしやすいまちづくり 【都市基盤分野】	施策	28_住宅	所管部長 取りまとめ所属	都市部長 建築住宅課
施策の内容	市民生活の安全・安心を確保するため、木造住宅の耐震化を促進するとともに、市営住宅の居住性の向上などを図るため、計画的に改善事業や長寿命化改修を進めます。 また、空き家の適切な管理に向けた対策を推進します。				
めざす姿	災害による被害を最小限にするなど、誰もが住み続けられる良好な住環境が整っています。				
重点事業					
施策構成事業	木造住宅耐震化促進事業費	市営住宅長寿命化対策事業費			

評価

進捗評価	順調	評価の判断理由	住宅の耐震化率の向上とともに、市営住宅は、市営住宅長寿命化計画に基づき、居住性向上を目的とした７住戸(空き住戸対象)のガス設備改修工事を実施しました。
施策推進上の課題･環境変化	木造住宅の耐震化の促進を図るためには、耐震診断等に対する補助制度の効果的な周知を行うことや、木造住宅の所有者が活用しやすい制度の見直しが課題となります。 本市の市営住宅は、市営住宅長寿命化計画において、可能な限り耐用年限である築70年まで活用するために長寿命化対策を進めることが求められています。		

評価の経過	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度
	順調				

施策推進の方向性

方向性	継続
総評・今後の施策推進方針	木造住宅の耐震化の促進は、市民生活の安全・安心を確保するための重要な取組みです。引き続き、木造住宅の所有者が実施する耐震診断等に要する費用の一部を補助するなど伊勢原市耐震改修促進計画における施策を取り組む必要があります。 市営住宅の長寿命化対策は、住環境の保全と確保のため、市営住宅長寿命化計画に基づき、居住性の向上等に向けた取組みを着実に推進していくことが必要です。引き続き、国からの社会資本整備総合交付金、地方債を財源として、計画的に実施していく必要があります。

成果指標

成果指標名 指標の定義	現状値	R５ 実績値	R６ 実績値	R７ 実績値	R８ 実績値	R９ 実績値	R９ 目標値(方向性)
住宅の耐震化率 住宅の耐震化率	89.7% (R3)	90.1%					95%
市営住宅の長寿命化の進捗率 長寿命化事業の進捗率	76.5% (R3)	77.9%					82%
安全で安心して暮らせる住まいが実現されていると感じている市民の数 市民意識調査で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合	48.3% (R4)	49.1%					↗

重点事業の取組内容

事業名	
事業内容	－

取組工程	項　目	令和5年度 計画	令和5年度 実績
	－	－	－
令和5年度取組内容	－		

重点事業以外の取組内容

令和5年度主な取組内容	●木造住宅の耐震化促進の取組みでは、所有者が実施する耐震診断等に要する費用の一部補助を行うとともに、住宅の所有者に対し、地震に対する安全性確保の重要性を認識してもらうため、市のホームページや総合防災訓練などイベントに参加し、周知・啓発を実施しました。 ●市営住宅の長寿命化対策の取組みでは、入居者退去後の住戸を対象に、居住性の向上を目的とした給湯器新設などガス設備の改修工事を実施しました。